

修養團及希望社その他反動團體撲滅に關する件

提出 紡織労働組合

理由

苛酷なる資本の攻勢は無慈悲に冷酷に、全労働階級の真正面から、一切の絶対條件を以て内迫しつゝある。現恐慌時に、更に一層の拍車をかけて、労働階級の自覺を麻痺せしめんとして背面より巧妙なる麻痺薬が忍びよつてゐる事を見逃してはならぬ。即ち白色勢力が資本家の豊富なる資本の余に縛られて、資本家の攻勢の別動隊としての反動的役割を果してゐるのである。修養團、希望社、正義團、國士會、宗教團、その他御用團體反動團體の一切は敵が築くバリケードの最前線に立ちて同じ労働階級自身を敵に賣り付けてゐる。労働組合の組織さるゝ工場には必ず一握りの反動者がスペイ的行動の下に卑劣なる策動をして組合と對立し、意識水準の低き大衆に向つて、彼等一流のセンチメンタリズムな言辭行動を以て無反抗従順性の養生に日夜、奮動つゝある、殊に婦人大衆を抱擁してゐる紡績産業は、彼等の裏喰ふに絶好の温床である我等はかかる欺瞞的假面の下に踊る白色勢力を撲滅する事こそ組織運動の當面の任務である。彼等の蠢動を嚴に監視し彼等の魔手の伸びず餘地なからしめねばならぬ。彼等の棲息する餘地あらしめておく事は、我等労働階級の最大の恥辱である。

實行方法

一、あらゆる場合機会に反動團の内面を曝露し撲滅に勉める事

婦人労働者保護に關する件

理由

今や資本主義經濟の搾取機構は、より一層の巧妙を加え、抵抗力の薄弱なる婦人及び幼年者に露骨なる犠牲を加重しつゝあるが、それは全然婦人及び幼年者の本性を破壊し、就中その破壊力は労働の母性に對してより深刻である。故に於て家庭と社會と國民との保健衛生の問題は重要性を展開して來た。

逐年その増加が率を示しつゝある婦人労働者に対する保護立法は不完全と云ふよりも、むしろ未だ何等顧みられてゐない狀態である。殊に我國産業中、重要な位置を占めて來た紡績、染織、織維産業圈内に狩り出される約七十萬の婦人労働者は發育の旺盛なる成熟期に於て、強制的な機械的労働に從事する結果として、著しく其の正當なる心身の發育を阻害されてゐるそれを同時期に於ける労働せざる一般婦人及び女性徒と比較して、生理的に又數量的に立證し得る論據は擧ぐるにいとまない。又恐るべき現時の不況は、既婚婦人をして益々職業戰線に勤員しつゝあるが、此の現象は又將來の母性及びそれに伴ふ妊娠分娩、育児に關する保護の分野を擴大するものである。専門醫の發表によれば紡績に於ける婦人労働者の分娩障害は労働せざる婦人に比して、紡機作業者は約十六倍、織機作業者は約六倍の高率を示してゐる。又死産は一般社會の平均に比して約三倍の山々しい結果を示してゐる。我々は此の資本主義經濟の恐るべき害悪を以て人類の進歩を破壊し阻止するものとして全人類の名に依つて批撃しその根絶の爲めに戦ふものである。

故に我等は左の提案をなしてその實現の爲めに決死的闘争を開始する。

- 一、法令の改正に對するもの
- イ、工業労働者最低年齢法の改正
- ロ、保護工の年齢限界の改定
- ハ、保護工に對する労働時間の輕減
- ニ、婦人労働者の妊娠後半期に於ける労働時間の制限最低六時間とす
- ホ、出産後の休養期間を八週間とす
- ヘ、出産後産婦の再就業に際しての地位の保護の爲めの法規を設くる事